

入試 年度	2026 年度	入試時期	Ⅲ期入学試験	実施日	2026 年 1 月 17 日
課程	専門職大学院	研究科	会計専門職研究科	専攻・コース	会計専門職専攻
入試 方式	一般入学試験 B 方式		試験科目	管理会計	

解答又は解答例及び出題意図

【解答】

問題 1

①	②	③
2,016,000	2,304,000	7,532,000
④		
6,386,750		

問題 2

問 1 製品 A	問 1 製品 B	問 1 製品 C
220,000	276,000	190,000
問 2 AS26-01 の総差異	問 2 AS26-03 の総差異	
2,700,000 円（有利）	3,720,000 円（不利）	
問 2 直接材料費の価格差異	問 2 直接材料費の数量差異	
2,380,000 円（有利）	3,400,000 円（不利）	
問 3 予算差異	問 3 変動費能率差異	問 3 操業度差異
8,000,000 円（不利）	4,000,000 円（不利）	24,000,000 円（不利）

問題 3

①	②	③
20,000,000	1,000	22,000,000
④	⑤	⑥
1,375	21,450,000	5,450,000

問題 4

①	②	③
財務会計	管理会計	財務諸表
④	⑤	⑥
計画	統制	意思決定会計
⑦	⑧	⑨
業績管理会計	差額原価	機会原価
⑩		
管理可能性		

問題 5

【採点ポイント】

- ① 「原価計算基準」で提示されている原価計算の 5 つの目的について端的に説明できる。
 - ② 製造の現場における管理可能性に着目して説明できる。
 - ③ CVP 分析における安全余裕率の意義と計算方法を説明できる。
 - ④ バランススコアカードの設計・運用上で使用される 4 つの視点を説明できる。
- ※ 記述問題については、多様な解答が想定されることから、採点ポイントのみを記載している。

【出題の意図】

管理会計の理論および計算の両面について、入学後の学修に必要な専門知識を問うている。

合否判定の方法及び基準

入学試験は、会計専門職研究科のアドミッション・ポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施している。

合否判定については、本研究科のアドミッション・ポリシーを満たしているかを総合的な視点により判断している。